

【第43号 2017/8/1】

目次：

1. 領事・治安情報
2. 広報文化のお知らせ
3. 政治経済情勢

1. 領事・治安情報

●安全対策

報道によると、今年1月～5月までの期間中、サン・フランシスコ地区内で発生した犯罪は、強盗が23件、窃盗44件、住居侵入盗9件（昨年同時期はそれぞれ、6件、8件、0件）とこのことです。また、同時期におけるベジャ・ビスタ地区内で発生した犯罪は、強盗が29件、窃盗31件、住居侵入盗10件（昨年同時期5件、5件、2件）で、在留邦人が多く住む、両地区における犯罪の増加が顕著となっています。外出時の際は不必要な金品の持ち歩きは避けていただくと共に、自宅の施錠を確実に行うなど、犯罪被害防止に努めてください。

また、ベジャ・ビスタ地区に隣接した、カリドニア地区では依然として凶悪犯罪が頻繁に発生しています。同地区への立入りをなるべく避けるなど、安全対策に配慮してください。

●第三国に渡航する際には「たびレジ」登録を

「たびレジ」は、あなたの安全な旅行をサポートする外務省の無料メール配信サービスです。お住まいの国で在留届を提出している方でも、別の国・地域に短期間渡航する際には、「たびレジ」に登録してください。登録すると、渡航先の大使館などから最新の安全情報が届くほか、緊急時には登録された情報をもとに安否を確認し、必要な支援を行います。

[http://www.anzen.mofa.go.jp/anzen\\_campaign/](http://www.anzen.mofa.go.jp/anzen_campaign/)

（3ヶ月以上の海外滞在予定の方は、ホームページ上又は大使館での「在留届」の提出をお願いします。）

●当国居住未成年者の出国時の諸注意について

お子様を連れて日本に帰国するなど、当国を出国する場合、事前に準備すべき必要書類があります。

詳細は、下記をクリック。

<http://www.panama.emb-japan.go.jp/jp/consular-affairs/?p=consularoverview>

## 2. 広報文化のお知らせ

### ●国際交流基金による日本のテレビ番組供与（次回放送：8月6日（日）夜10時頃）

今般、在パナマ日本大使館は、国際交流基金による日本文化紹介事業を通じて、パナマ国営ラジオ・テレビ放送局（SerTV）へ日本のテレビ番組を無償供与いたしました。番組は「Human & Nature」（西語タイトル：Naturaleza Humana）という全5話からなるドキュメンタリー番組で、主に長野県を舞台に、日本アルプスの自然の美しさやそこで生きる人々の生活にスポットを当てた番組です。全5話で構成されており、本年6月から10月までの毎月第1日曜日に放送されます。

次回第3話放送は、8月6日（日）夜10時頃放送予定で、長野県大鹿村に伝承されている大鹿歌舞伎が紹介されます。

## 3. 政治経済情勢

### ●議会正副新議長の選出

7月1日、議会新会期の開会に伴い正副議長選挙が行われ、議長には、アブレゴ議員（CD）、第一副議長にはホルヘ・アローチャ議員（パナメニスタ党）、第二副議長にはガブリエル・ソト議員（パナメニスタ党）が選出された。

●パナマ商工会議所は、6月末及び7月頭に発生した停電による経済損失額は130万ドルであったと発表。また実質的な損失額の他、投資家の信用を失うという点においても悪影響があった旨発表。

●そのほかの経済月報については以下のURLに掲載。

[http://www.panama.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/00\\_000018.html](http://www.panama.emb-japan.go.jp/itpr_ja/00_000018.html)

※本メールマガジンに関するご意見・ご要望や、配信停止をご希望される方は、次のアドレスまでご連絡ください：[consular@pn.mofa.go.jp](mailto:consular@pn.mofa.go.jp)

発行：在パナマ日本国大使館